

2024年12月18日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

「確定拠出年金に関する意識調査2024」を公表

野村アセットマネジメント株式会社（CEO兼代表取締役社長:小池広靖、以下「当社」）は、当社資産運用研究所が実施した「確定拠出年金に関する意識調査2024」を公表しました。

今回の調査では、老後の生活資金や資産運用の現状、確定拠出年金（企業型DC、iDeCo（個人型DC））の制度に対する理解・利用意向、運用商品の選択、継続投資教育などについてアンケートを実施しました。

調査の概要は以下のとおりです。

【調査対象】

20歳～69歳の9,053名を対象に、インターネットによる調査を2024年11月1日～5日に実施

【調査結果の要点】

- 老後の生活資金に不安を感じている人は全体の約7割にのぼるが、老後資金のために資産運用に取り組んでいる人の割合は同約3割にとどまる
- 確定拠出年金制度に加入していても、制度の内容やWebサイトの操作方法の理解が不足している人が目立つ
- 「リスク資産を持ちたくない」、「何を買うのが良いかわからない」という理由で元本確保型商品を保有している人が多い
- 継続投資教育に対する受講意向は高く、税制メリットや制度の基本的な内容、金融商品の特徴、受取方法などの内容に対するニーズが高い

調査方法や調査結果の詳細は、当社ホームページ（「確定拠出年金に関する意識調査2024」<https://www.nomura-am.co.jp/corporate/surveys/>）をご参照ください。本ページには、過去の意識調査結果も掲載しています。

当社資産運用研究所では、今後も中立的な観点から調査、分析、報告を行うことで、資産運用・資産形成の一助となるよう、さまざまなステークホルダーの参考となる情報を提供していきます。

以上